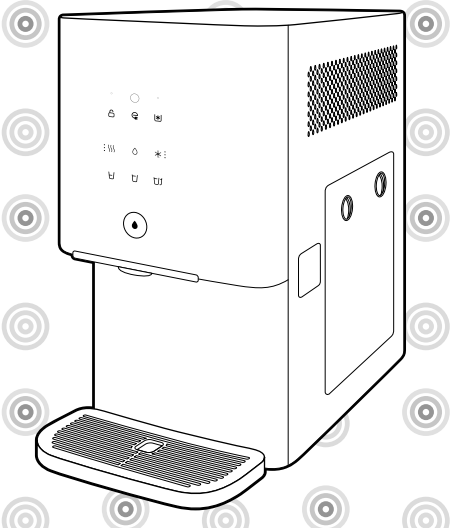
COWAY LOVES THE PLANET
This paper can be recycled.

JP

coway

Coway浄水器 CHP-6310L

- 本製品は日本国内専用です。使用電圧が異なる国外では使用できません。
- お客様の安全を守り、製品を適切にご利用いただくため、取扱説明書を必ずお読みください。
- この取扱説明書には、製品保証書が付属されています。

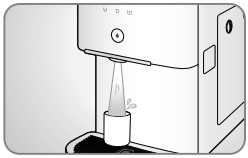


機能

1

便利な定量抽出機能

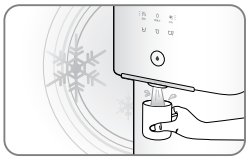
一つのコックから冷水/温水/常温水を抽出出来ます。
抽出量は120 ml/180 ml/300 mlから選択出来ます。
また、連続抽出も可能です。



2

冷水プラス機能

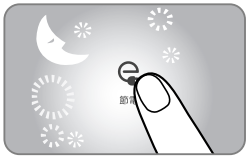
独立した冷水タンクを備えているため、冷水を一気に使用したときも温度にムラがありません。



3

地球に優しい省エネシステム

エコモードでは、夜間の運転頻度を抑えて騒音と電力消費を抑えます。



4

スリムなサイズと洗練されたデザイン

モダンでスリムなデザインを採用することで、
狭いスペースにも置けるようになりました。

お客様各位

Coway浄水器 をご利用いただき、ありがとうございます。
製品を正しく使用・維持していただくために、この取扱説明書を必ずよくお読みください。
製品のご使用中に問題が発生した場合には、修理依頼やお問い合わせの前にもう一度この取扱説明書をご確認ください。
この取扱説明書には製品の保証書が付属されていますので、大切に保管してください。

目次

ご案内

| 03 | 安全上の注意
| 07 | 各部の名称
| 08 | 水ろ過のプロセス

使用方法

| 09 | 使用前の確認事項
| 10 | 衛生的に使用するために
| 11 | ボタンと表示部
| 16 | お水の出し方
冷水の出し方
常温水の出し方
温水の出し方

設置とメンテナンス

| 18 | 設置方法 *1
| 20 | 清掃方法
貯水タンクの清掃方法 *1
受け皿の清掃方法 *2
本体の清掃方法 *2
抽出口カバーの清掃方法 *2
| 24 | フィルターの交換について
| 25 | フィルターの交換方法 *1
| 27 | 日常点検

その他

| 28 | 故障かな?と思ったら
| 29 | 仕様
| 30 | 家庭用品品質表示法に基づく表示
| 34 | 製品保証書

※1：専門スタッフが実施する内容です
※2：専門スタッフが訪問した際も実施しますが、お客様も普段のお手入れとして実施する必要があります

安全上の注意

安全に関する内容です。必ずお守りください。
お客様の安全と事故防止のため、注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

危険
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

警告
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容

注意
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容

電源関連

⚠ 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、
コンセントの差し込みがゆるいときは、製品を使用しない。
感電・火災の原因

⚠ 電源コードを引っ張らない。
感電・火災の原因

⚠ 電源コードを引っ張って製品を移動させない。
感電・火災の原因

⚠ 濡れた手で電源プラグを触らない。
感電・火災の原因

⚠ 電源コードを無理に曲げたり、重い物を上にのせたりしない。
感電・火災の原因

⚠ 電源プラグを繰り返し抜いたり差したりしない。
感電・火災の原因

⚠ 電源部分に水が入った場合、電源プラグを抜いて完全に乾燥させてから使用する。
感電・火災の原因

⚠ 製品の修理および点検・部品交換時には、必ず電源プラグを抜く。
感電・火災の原因

⚠ 電源プラグのピンと接触部分にホコリ、水などが付着した場合は、きれいに拭き取る。
感電・火災の原因

⚠ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。
感電・火災の原因

⚠ 長期間使用しない場合は、原水バルブを閉めて電源プラグを抜く。
感電・火災の原因

⚠ 電源コードをご自分で交換したり、加工しない。
感電・火災の原因

⚠ 電源コードが破損した場合には、ご自分で交換せずにサービスセンターへ連絡する。
感電・火災の原因

設置関連

⚠ 電源コードは熱源に近づけない。
火災の原因

⚠ 原水を水側の配管に繋げる（温水の配管には繋げない）。
故障または事故の原因

⚠ 製品の通気管には、圧力逃し弁を接続してはならない。
故障または事故の原因

⚠ 製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えない。
製品破損の原因

⚠ 機器の囲い又はビルトイン構造では，障害物をなくし，通風口を確保する。
(冷却回路に損傷を与えない。)
故障または性能低下の原因

⚠ 傾いた場所に製品を設置しない。製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えない。
傷害および製品の破損につながるおそれ

⚠ 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しない。
感電・火災の原因

⚠ 水道水を原水に使用する。
水道水の水質基準に適合する水を原水として使用する

⚠ 浴室などの湿度や温度が高い場所では使用しない。
感電・火災の原因

⚠ 製品と共に供給された新しいホースセットを使用する。
古いホースセットは再使用しない。

安全上の注意

危険
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

警告
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容

注意
この表示を守らずに、誤った取り扱いをすると、「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容

使用時

⚠ 製品からの水漏れや製品近くに水が溜まっている場合、原水バルブを閉めて電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターへ連絡する。
感電の原因

⚠ 異常な音、におい、または煙が発生したときは、
電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターへ連絡する。
感電・火災の原因

⚠ 火のついたローソク・タバコなどを製品の上に置かない。
火災の原因

⚠ 製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、小さな金属類、可燃物などを置かない。
異物などが製品内部に入り、感電・火災の原因

⚠ 2日間以上使用しなかった場合は、1分間以上抽出した後に使用する。
流路の水が汚染しているおそれ

⚠ 温水はとても熱いため、身体に直接触れない。
やけどの恐れ

⚠ 定期的にフィルターを交換する。
性能低下の原因

⚠ 体の不自由な方および精神障害をお持ちの方、知的障害をお持ちの方が製品を使用する場合(お子さまを含む)、保護者と一緒に使用する。
傷害および故障の原因

⚠ 可燃性冷媒を使用する機器であるため、熱がこもりやすい環境では使用しない。

⚠ 本製品の冷媒は、可燃性天然ガスであるイソブタン(R-600a)を使用しているため、製品を移動するときは、損傷させないように注意する。

⚠ 万が一冷媒管から冷媒が漏れた場合、火災やケガの恐れがあるため、製品から火気や可燃性物質などを遠ざけて換気する。

⚠ お子さまが本製品で遊ばないように注意する。
傷害および故障の原因

その他

⚠ 電源プラグを抜いてからお手入れする。
感電・火災の原因

⚠ 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理しない。
感電・火災の原因

⚠ 直接水をかけてお手入れしたり、ベンジン・シンナーなどで製品を拭かない。
感電・火災の原因

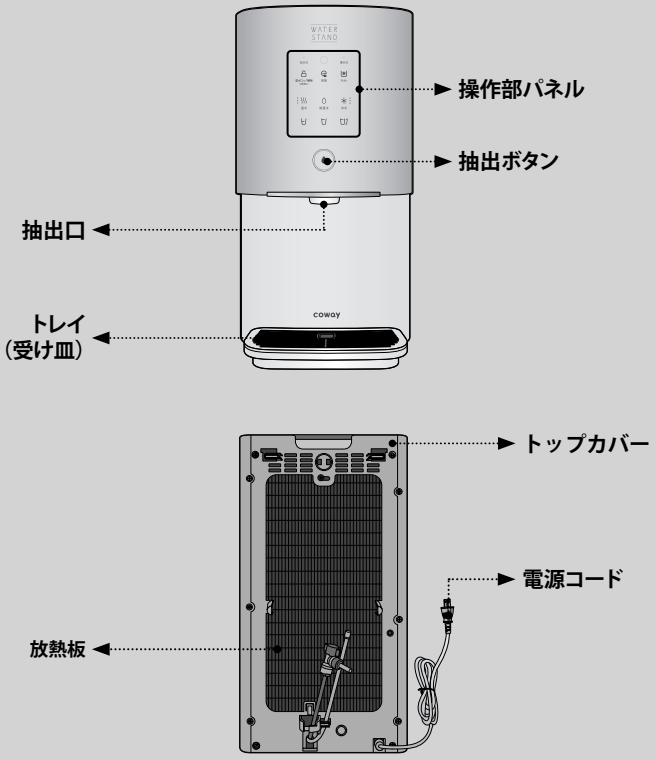
⚠ 本製品の冷媒は、可燃性天然ガスであるイソブタン(R-600a)を使用しているため、廃棄する場合は安全な処理を行うために、サービスセンターまでご連絡下さい。

⚠ 廃棄するときは冷媒管などを傷つけない。

火災の危険 / 引火性物質

各部の名称

前面/背面



付属品

取扱説明書

排水ホース

フィッティングクリップ

水ろ過のプロセス

4段階水ろ過システム

ステップ1、2：ネオセンスフィルター

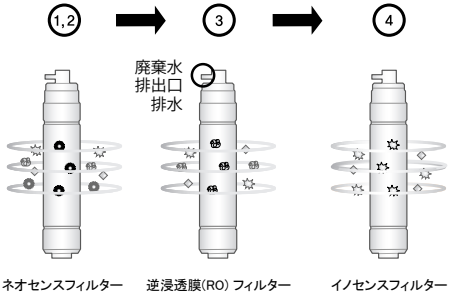
- フィルター機能：水中の微細浮遊物質、残留塩素、サビ、農薬、揮発性有機化合物 (VOCs)を除去する。
- フィルター材料：不織布＋活性炭ブロック

ステップ3：逆浸透膜(RO) フィルター

- フィルター機能：水中にある有機・無機イオン性物質、細菌、ウィルス、重金属物質などを除去する。
- フィルター材料：ポリサルフォン(Polysulfone)＋ポリアミド(Polyamide)

ステップ4：イノセンスフィルター

- フィルター機能：水の臭いを除去し、まろやかな水の味に仕上げる。
- フィルター材料：活性炭ブロック

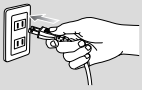


* 抽出の際に水圧により一時的に気泡が発生することがあります。
  この気泡は自然に消えるもので、水質に問題を与えるものではありません。

使用前の確認事項

使用前によくお読みください

⚠ 必ず交流100 Vのコンセントに接続してください。



■ 原水バルブを開けます。

製品が正常に動作するには、
原水が供給される必要があります。

■ 製品の設置後

製品を設置した後、タンクが満水になるのを待ち、常温水と冷水をそれぞれ3分連続抽出してから使用してください。
温水は1カップ抽出した後に使用してください。

■ 表示部の表示ランプが消灯しているとき

表示ランプが消灯しているときは、停電やその他の原因により電源が停止していないか確認してください。

■ 定期的なフィルターの交換

きれいな水を飲むためには、フィルターを定期的に交換することが重要です。寿命が過ぎたフィルターを使用した場合、製品の性能が低下します。フィルターの交換サイクルを守るようにしてください。

■ 長期間使用しなかった場合

3日以上未使用の場合、貯水タンク内の水を全排水し、貯めなおしてから使用してください。

注意

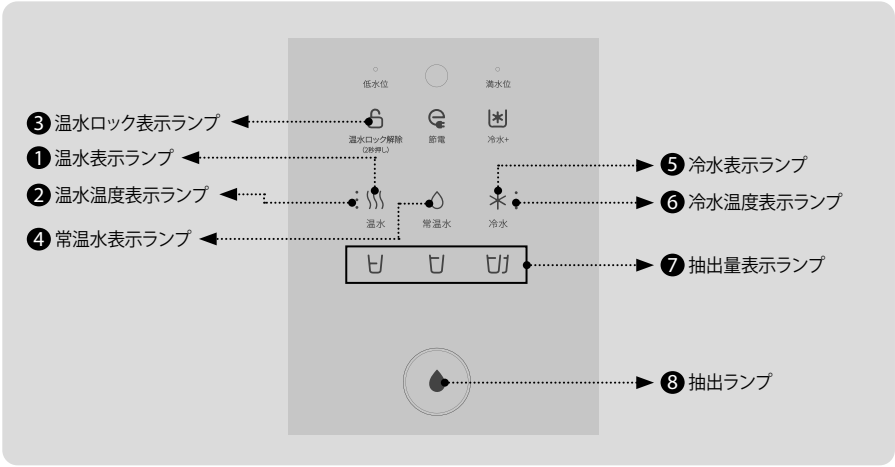
- 長期間使用しない時は、原水供給バルブを閉めてください。

衛生的に使用するために

大分類	中分類	小分類
使用期間	3日以上未使用の場合	• 3日以上未使用の場合、貯水タンク内の水を全排水し、貯めなおしてから使用する。
使い方	抽出口の汚れ	• 抽出口に手や口をつけたり、使用していたコップが触れないようにする。
		• 抽出口をきれいな乾いた布/などで拭く。(1週間に1回は拭く。)
	注水するとき	• 飲み物や食べ物が本体に飛ばないように注意する。
		• 本体に飲み物や異物がついた場合、すぐに拭き取る。
	トレイ (受け皿)	• 受け皿に飲み物等は捨てない。
		• 受け皿に水が溜まったら、すぐに捨てる。 また、一週間に一度は受け皿を清掃する。
	製品の分解	• 製品を自分で分解しない。
製品本体	フィルター	• Cowayの正規品フィルターではないフィルターを製品に装着して使用しない。
管理	管理点検	• 6ヶ月に一回ずつ浄水器の管理サービスを受ける。 * 製品別に管理点検の期間は異なることがあります。
	フィルター 交換時期	• 各フィルターごとに決められているフィルター交換時期に合わせてフィルター交換や管理点検を受ける。
	管理方法	• ウォータースタンドの専門スタッフに製品管理を受ける。 • 部品の交換や内部掃除などを非専門家が行う場合、漏水などのおそれがあるためウォータースタンドの専門スタッフに依頼して受けるようにする。
	周りの環境	• 浄水器の周りが非衛生的な環境(ゴミ箱配置など)にならないよう衛生状態を管理する。
製品設置	製品の分解および設置	• ご自分で製品を分解したり設置しない。サービスセンターに連絡する。
	設置環境	• 製品が汚染されやすい環境に設置しない。 - トイレ、お風呂の中、ネズミ、害虫(アリ、ゴキブリなど)が多い場所、船舶、河川、畜産、廃水などの周辺汚染がひどい場所のように衛生管理が行き届かない場所 - 湿気や塩分が多い海水地域 - 直射日光の当たる場所 - その他浄水器の設置環境として適さない場所と判断される非衛生な環境

ボタンと表示部

表示部



❶ 温水表示ランプ

温水を選択すると、
この表示ランプが点灯します。

❷ 温水温度表示ランプ

温水タンク内の温度を表示するランプです。
点灯するランプの数が多いほど、温度が高い事を示します。

❸ 温水ロック表示ランプ

温水の抽出がロックされている時、
この表示ランプが点灯します。

❹ 常温水表示ランプ

常温水を選択すると、
この表示ランプが点灯します。

❺ 冷水表示ランプ

冷水を選択すると、
この表示ランプが点灯します。

❻ 冷水温度表示ランプ

冷水タンク内の温度を表示するランプです。
点灯するランプの数が多いほど、温度が低い事を示します。

❼ 抽出量表示ランプ

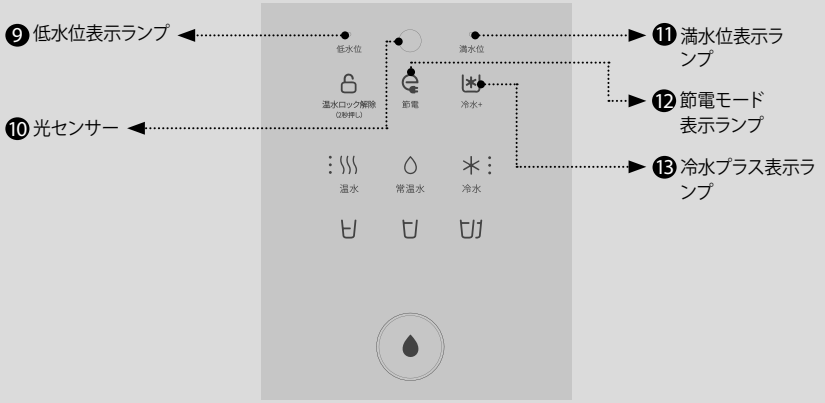
選択した抽出量が表示されます。

- (1/2カップ - 約120 ml) :
  コーヒーやお茶など
- (1カップ - 約180 ml) :
  タンブラーなど
- (2カップ - 約300 ml) :
  カップラーメンなど

❽ 抽出ランプ

水を抽出しているときに、
このランプが点灯します。

表示ランプ



❾ 低水位表示ランプ

タンク内の水位が低水位センサーより低くなると、この表示ランプが点灯します。

❿ 光センサー

本体周囲の光を検知するセンサーです。

⓫ 満水位表示ランプ

タンク内の水位が満水位センサーまで到達すると、この表示ランプが点灯します。

⓬ 節電モード 表示ランプ

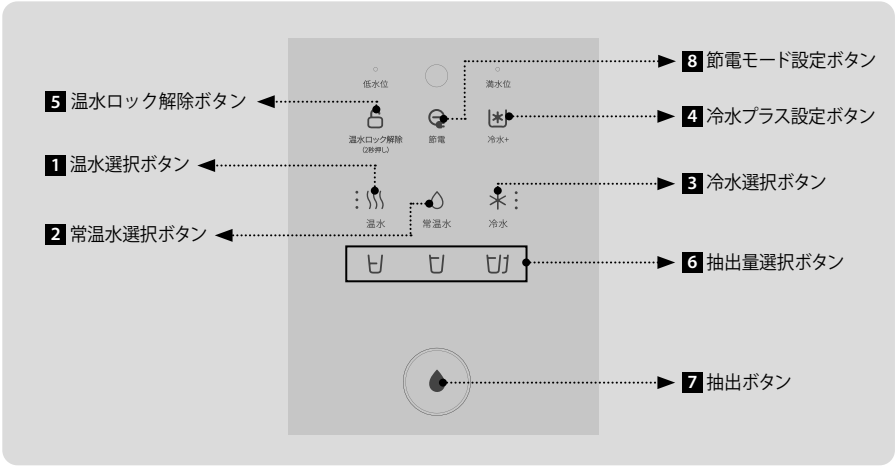
節電モード機能がオンのときに、この表示ランプが点灯します。

⓭ 冷水プラス表示ランプ

冷水プラス機能がオンのときに、この表示ランプが点灯します。

ボタンと表示部

ボタン



1 温水選択ボタン

温水を選択するときに使用します。

2 常温水選択ボタン

常温水を選択するときに使用します。

3 冷水選択ボタン

冷水を選択するときに使用します。

4 冷水プラス設定ボタン

冷水プラス機能をオン/オフにするときに使用します。

5 温水ロック解除ボタン

温水を抽出する前に約2秒間長押しして、温水の抽出ロックを解除します。

6 抽出量選択ボタン

抽出量を選択するときに使用します。
(120 ml → 180 ml → 300 ml)

7 抽出ボタン

水を抽出するときに使用します。

8 節電モード設定ボタン

節電モードをオン/オフにするときに使用します。

■ 温水機能のオン/オフ

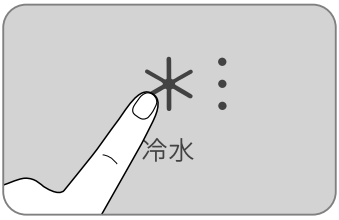
温水機能をオンにするには、温水選択ボタンを2秒間長押しし、温水温度表示ランプの1段目が点灯することを確認します。
温水機能をオフにするには、温水選択ボタンを5秒以上長押しします。

＊ 温水機能をオンにしてから温水を使用できるようになるまで、約30分間かかります。

■ 冷水機能のオン/オフ

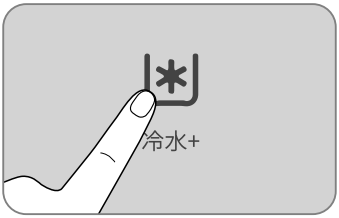
冷水機能をオンにするには、冷水選択ボタンを2秒間長押しし、冷水温度表示ランプの1段目が点灯することを確認します。
冷水機能をオフにするには、冷水選択ボタンを5秒以上長押しします。

＊ 冷水機能をオンにしてから冷水を使用できるようになるまで、約2時間かかります。



■ 冷水プラス機能のオン/オフ

冷水プラス機能をオンにするには、冷水プラス機能設定ボタンを2秒間長押しし、冷水プラス表示ランプが点灯することを確認します。
冷水プラス機能をオフにするには、冷水プラス機能設定ボタンを2秒以上長押しします。



注意

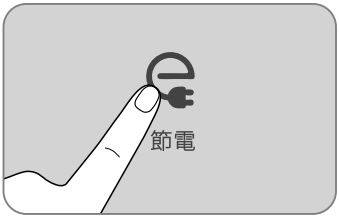
- 冷水プラス機能をオンにすると、冷水連続使用時の温度のムラを解消できます。
  冷水をよく使用される方には、冷水プラス機能が便利です。

ボタンと表示部

■ 節電モードのオン/オフ

節電モード設定ボタンを約3秒間押して、節電モードのオン/オフを切り替えます。周囲が暗くなると、本製品が夜間と認識し、節電モードに進入します。節電モード中は表示ランプがゆっくりと点滅します。

＊ 節電モード中は通常時よりも冷水の温度が高め、温水の温度が低めになります。



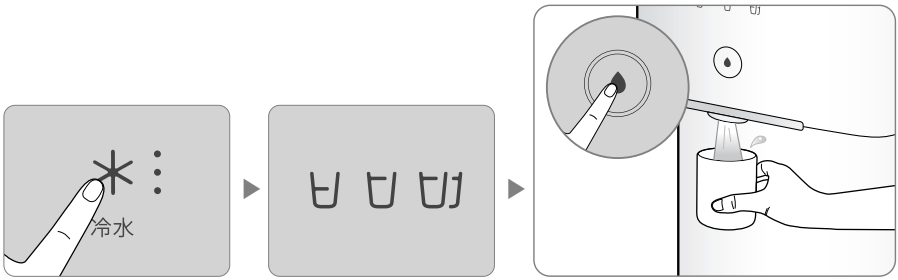
注意

- 本製品には「未使用節電モード」も搭載されております。
- 本製品を約9時間使用しなかった場合、未使用節電モードに進入します。
- 未使用節電モード中は通常時よりも冷水の温度が高め、温水の温度が低めになります。

お水の出し方

冷水の出し方

① 冷水温度表示ランプを確認して、冷水選択ボタンをタッチします。
② 抽出量選択ボタンをタッチして、抽出量を選択します。
③ 抽出ボタンを押して、抽出します。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。
＊ 抽出ボタンを3秒以上長押しすると、約3分間連続抽出します。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。



注意

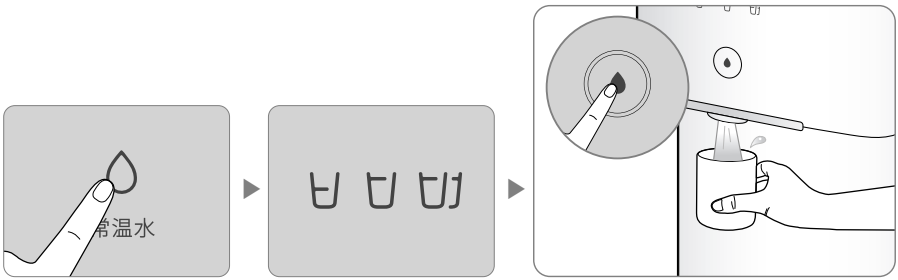
- 冷水が冷たくない場合、冷水温度表示ランプが点灯しているか確認してください (11ページ参照)。
- 冷水が出ない場合、低水位表示ランプが点灯していないか確認してください (12ページ参照)。

お水の出し方

常温水の出し方

① 常温水選択ボタンをタッチします。
② 抽出量選択ボタンをタッチして、抽出量を選択します。
③ 抽出ボタンを押して、抽出します。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。

＊ 抽出ボタンを3秒以上長押しすると、約3分間連続抽出します。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。



注意

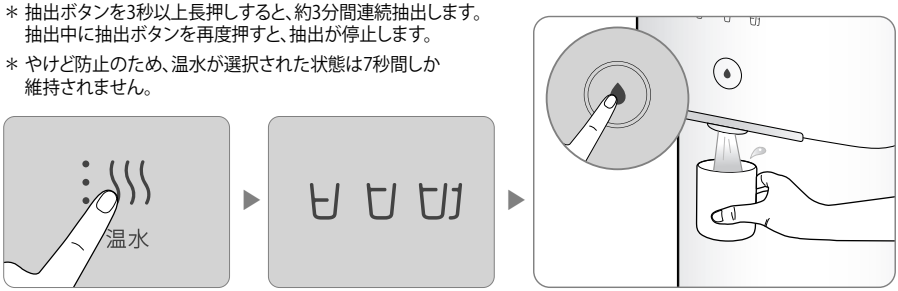
- 浄水器から常温水が抽出されない場合、低水位表示ランプが点灯していないか確認してください（12ページ参照）。

温水の出し方

① 温水温度表示ランプを確認して、温水選択ボタンをタッチします。
② 抽出量選択ボタンをタッチして、抽出量を選択します。
③ 抽出ボタンを押して、抽出します。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。

＊ 抽出ボタンを3秒以上長押しすると、約3分間連続抽出します。
抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。

＊ やけど防止のため、温水が選択された状態は7秒間しか
維持されません。

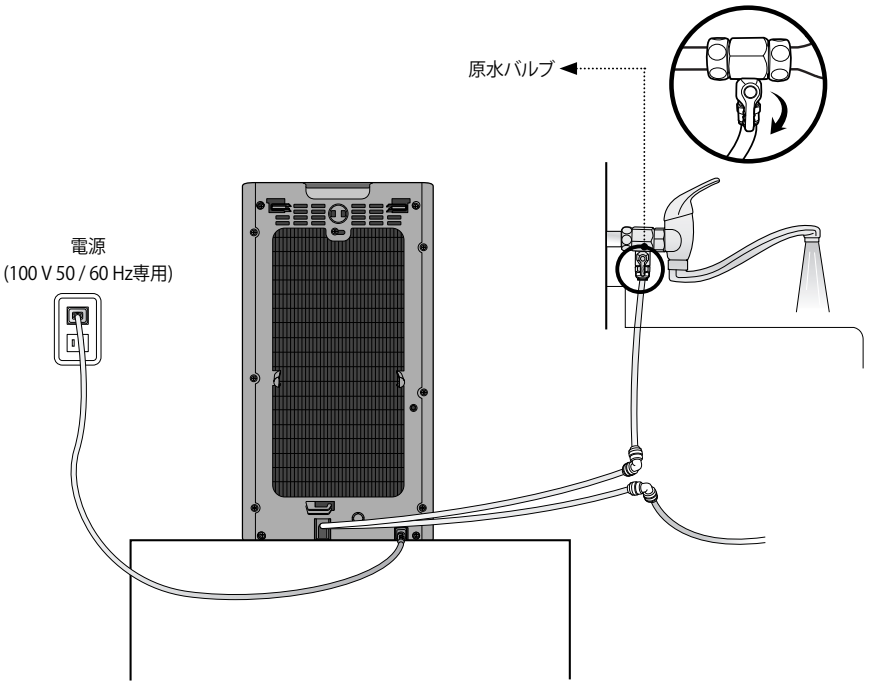


注意

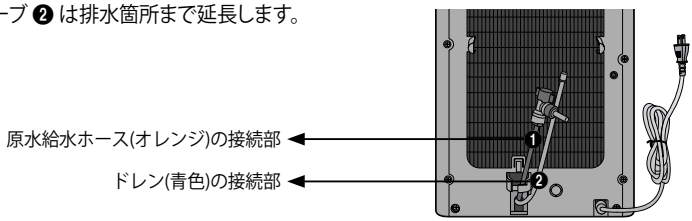
- 温水が出ない場合、低水位表示ランプが点灯していないか確認してください（12ページ参照）。
- 温水を使用する場合は、やけどに注意してください。

設置方法

設置について



オレンジ色の給水チューブ ❶ を延長し、原水バルブにつなげます。
青色の排水チューブ ❷ は排水箇所まで延長します。



設置方法

ご注意ください

⚠ 設置場所 I

製品を平らではない場所、ほこりの多い場所、直射日光にさらされる場所、湿気の多い場所、水気がある場所に設置しないでください。

⚠ 設置場所 II

製品を壁から10 cm以上離して設置してください。丈夫で平らな場所に設置してください。

⚠ 製品の移動

製品の設置場所を移動する場合は、移動してから30分以上経過した後に電源を入れてください。

⚠ 配管

必ず水側の配管につなげます。
(温水配管につなげた場合、製品のフィルターが損傷するおそれがあります。)

⚠ 製品の設置後

製品の設置後はタンクが満水になるのを待ち、冷水、温水、常温水すべてのタンクのお水を一度完全に排水してから、貯めなおしてお使いください。

注意

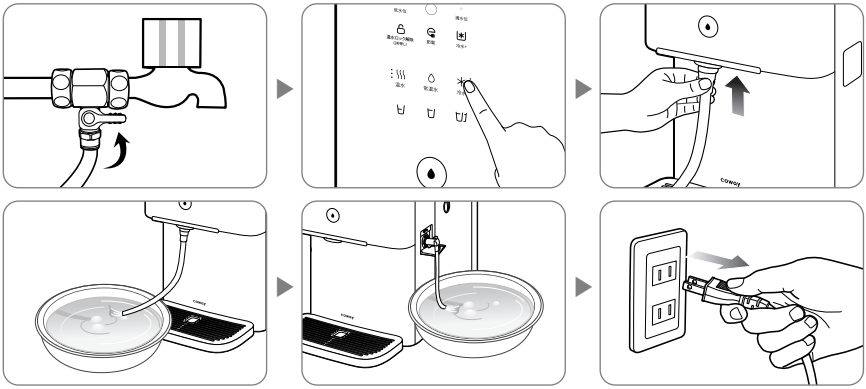
⚠ 製品内部に生産時の検査工程で使用された水が一部残っていることがあります。不良品ではありませんので、安心してご利用ください。

⚠ 製品を設置する時、使用済の原水バルブおよびチューブは再利用しないでください。

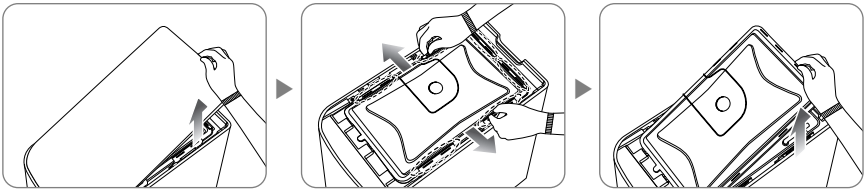
清掃方法

貯水タンクの清掃方法

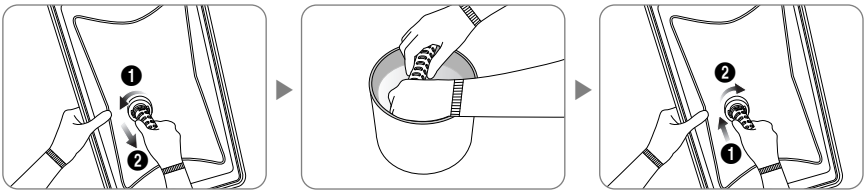
1. 原水バルブを閉め、排水ホースをつないで貯水タンク内の水を全排水します。
   排水が完了したら、電源を抜きます。
   ＊ 冷水・常温水タンクの水は抽出口から、温水タンクの水は側面の排水口から排水してください。



2. トップカバーを開け、タンクのふたを固定している6個のクリップを外し、ふたを開けます。

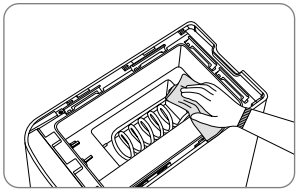


3. タンクのふたから抗菌フィルターを取り外し、浄水できれいに洗い、再度取り付けます。

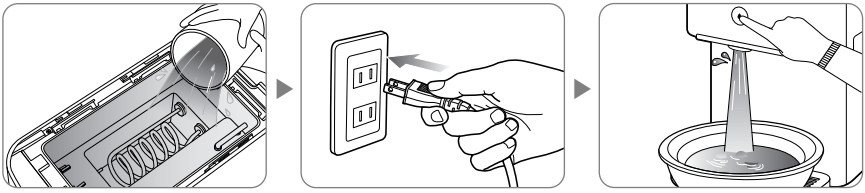


清掃方法

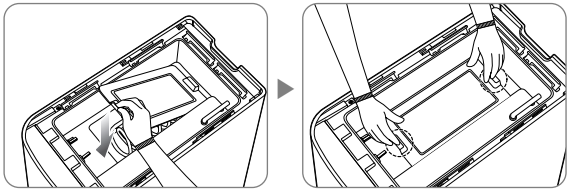
4. 柔らかいタオルや布でタンクの内部をきれいに拭きます。



5. 浄水でタンクをすすぎ洗いし、電源プラグをコンセントに接続し、連続抽出で全排水します。

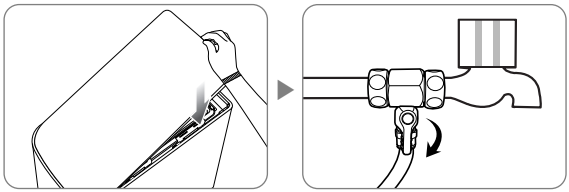


6. 分離カバーを取り付け、
しっかりと両端を押し込みます。



7. タンクのふた及びトップカバーを閉め、原水バルブを開けます。冷水/温水機能をオンにします。

＊清掃直後は、満水になってから一度全排水し、貯めなおしてからご利用ください。



注意

⚠ タンクのふたがしっかり閉まっていないと、虫や異物がタンク内に混入する可能性があります。

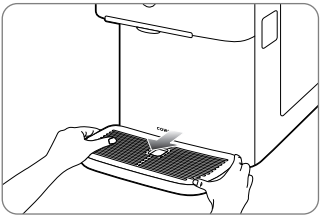
⚠ タンクの清掃には、化学薬品や洗剤を使用しないでください。

- 製品の設置環境を清潔に保ち、貯水タンクを定期的に清掃してください。

受け皿の清掃

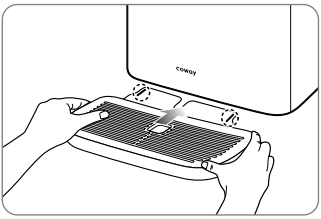
1. 受け皿の取り外し

受け皿の手前側を若干持ち上げながら引き出して取り外します。
受け皿と網をきれいに洗い、乾いた布で水気を拭き取ります。



2. 受け皿の取り付け

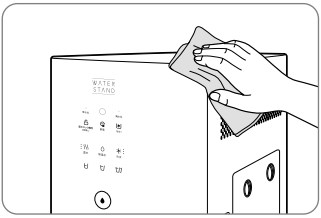
受け皿に網をセットし、取り付け位置に合わせて本体に取り付けます。



本体の清掃方法(1〜2週間に1回)

柔らかく乾いた布で拭いてください。

* 汚れがひどい場合は、若干水気を含んだ布で拭いてください。



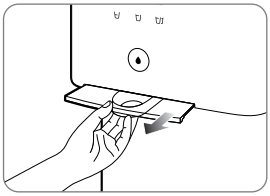
注意

- 本体に直接水をかけて清掃しないでください。
- シンナー、ベンジンなどの使用、またはたわし、研磨剤が入った洗剤を使用して清掃しないでください。

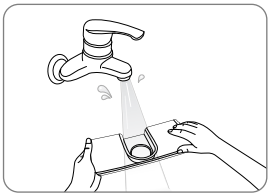
清掃方法

抽出口カバーの掃除

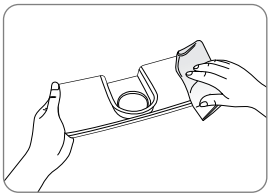
1. 抽出口カバーを手前側に引き出して取り外します。



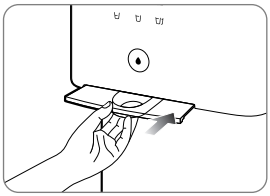
2. 抽出口カバーを水で洗います。



3. 洗った後、抽出口カバーを乾いた布で水気を拭き取ります。



4. 抽出口カバーを取り付け位置に合わせて本体に取り付けます。



フィルターの交換について

フィルターの交換

■ 純正フィルター

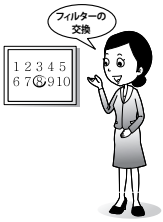
フィルターは浄水器の重要な部品です。
浄水性能を維持するために、フィルターはメーカーの純正品を使用し、
メーカー指定のサイクルで交換してください。

■ フィルターの交換サイクル

1日に約10リットルの浄水を使用した場合、
フィルターの交換サイクルの目安は下記のとおりです。

CHP-6310L

フィルタ名	推奨交換サイクル
ネオセンスフィルター	6か月
逆浸透膜(RO)フィルター	24か月
イノセンスフィルター	18か月



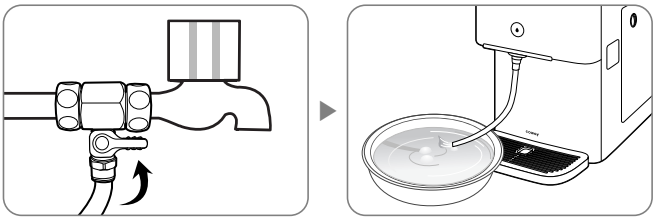
■ フィルター交換サイクルについて

上記のフィルターの交換サイクルはフィルターの品質保証期間ではなく、フィルターが当初の性能を保つと想定される期間 (寿命) を示しています。したがって、水質が悪い地域や水の使用量が多い場合は、フィルターの交換サイクルが短くなることがあります。

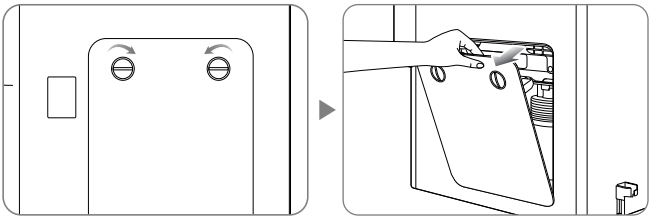
フィルターの交換方法

フィルターの交換

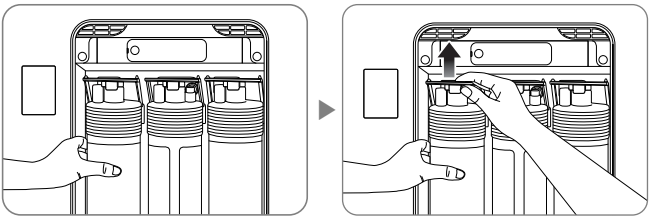
1. 原水バルブを閉め、貯水タンク内の水を全排水します。本体の電源を抜きます。



2. フィルターカバーのドアハンドルを内側に回して、フィルターカバーを取り外します。



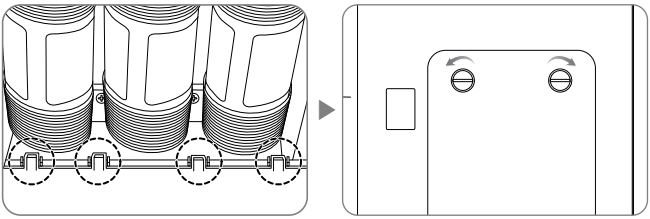
3. 交換するフィルターの下部を持ち、ロックレバーを上に上げてフィルターを外し、フラッシング済みの新しいフィルターと交換します。



注意

⚠ フィルターが確実に取り付けられ、ロックレバーが正確にフィルターをロックしていることを確認してください。原水バルブを開けて、水漏れがないことを確認してください。

4. 本体の溝に合わせてフィルターカバーを取り付けます。ドアハンドルを外側に回してロックします。(ドアハンドルを回さないと、フィルターカバーが固定されません)



注意

⚠ 新しいフィルターを使用する前に、フィルターのフラッシングを行ってください。
＊「フラッシング」とは、新品のフィルターに通水し、洗浄する事です。

- ネオセンス フィルター : 原水で 1 分間のフラッシングを行ってから フィルターを取り付けます。
- 逆浸透膜(RO) フィルター : 廃棄水調節バルブを取り付け、ネオセンスフィルターを通した水で 5 分間のフラッシングを行ってからフィルターを取り付けます。
- イノセンスフィルター : ネオセンスフィルターを通した水で3分間のフラッシングを行ってからフィルターを取り付けます。

日常点検

日常点検

製品を安全に使用するために、本体の状態を随時点検しましょう。
次の項目を定期的に点検し、製品の状態を常に最適なものにしてください。

■ 電源

- 電源コードの接触不良は発生していませんか?
- 電源コードの一部が、いつもより熱くなっていませんか?
- 電源コードの一部が変形・変色・破損していませんか?

⚠ 上記のような問題が発生した場合は直ちに使用を中止し、サービスセンターにご連絡ください。

■ 表示部

- 表示ランプが点滅していませんか?

表示ランプが不自然に点滅したら、直ちにサービスセンターにご連絡ください。

故障かな?と思ったら

サービスセンターへご連絡いただく前に、下記の症状・チェック項目・対応方法をご確認ください。

症状	チェック項目	対応方法
水の味がおかしい。	・6ヶ月ごとの点検サービスを受けていますか?	点検サービスを依頼してください。
	・長期間使用していません。	貯水タンク内の水を全排水し、貯めなおしてから使用してください。
	・フィルターを交換する時期になっていませんか?	フィルターの交換を依頼してください。
水が出ません。	・原水バルブが閉まっていません	原水バルブを開けてください。
	・フィルターの交換時期が過ぎていませんか?	フィルターの交換を依頼してください。
冷水が冷たくない(ぬるい)	・冷水温度表示ランプが点灯しています	冷水選択ボタンを長押しして冷水機能をオンにしてください。
	・低水位ランプがついていませんか?	原水バルブを開けてください。
	・本体が熱くなっていませんか?	本体と壁との距離、放熱板のホコリ等を確認してください。
温水が熱くない(ぬるい)	・温水温度表示ランプが点灯していますか?	温水選択ボタンを長押しして温水機能をオンにしてください。
	・低水位ランプがついていませんか?	原水バルブを開けてください。
漏水発生	・漏水箇所を確認してください。	原水バルブを閉め、弊社担当者へご連絡ください。

仕様

製品名		コーウェイ浄水器/電気冷水器（温水器兼用）
モデル名		CHP-6310L
浄水方式		逆浸透膜(RO)
定格電圧		100 V～ 50/60 Hz
消費電力		冷水 : 1.2 A、70 W 温水 : 300 W
貯水タンク容量	常温水	2.5 L
	冷水	2.5 L
	温水	1.0 L
	合計	6.0 L
製品サイズ		260 mm (幅) x 483 mm (奥行き) x 510 mm (高さ)
水温（原水の温度)		20 ± 15 ℃
使用温度		20 ± 15 ℃
原水圧(水道水)		0.14 MPa ～ 0.83 MPa
製品重量		17.3 kg

▶ 本製品は品質の向上のため、デザイン・仕様を予告なく変更する場合があります。
▶ 本機器は、家庭用及び類似用途の電気機器です。

家庭用品品質表示法に基づく表示

製品名	**冷・温浄水器**	
型式	CHP-6310L	
材料の種類	本体：ABS樹脂、コック：ポリケトン、ホース：ポリエチレン樹脂	
ろ材の種類	活性炭、不織布、逆浸透膜	
ろ過流量	0.033 L/min（JIS S 3201による試験結果）	
回収率	37％	
浄水能力	遊離残留塩素	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	濁り	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	クロロホルム	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	ブロモジクロロメタン	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	ジブロモクロロメタン	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	ブロモホルム	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	トリクロロエチレン	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	テトラクロロエチレン	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	総トリハロメタン	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	2-ＭＩＢ	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	ＣＡＴ	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）
	溶解性鉛	（総ろ過水量３600L 除去率 80% JIS S 3201による試験結果）

ろ材の取換時期の目安・1日10L使用した場合の月数

ネオセンスフィルター	6ヶ月
イノセンスフィルター	18ヶ月
メンブレンフィルター	24ヶ月

使用上の注意

1. フィルター交換周期に合わせてフィルターを交換いただけない場合、本来の除去能力が発揮されない場合があります。
2. 2日以上使用しなかった場合は、1分間以上流してからご使用ください。また、毎朝の使用開始時にも10秒間流してからご使用ください。
3. 水道水の飲用基準に適合した水でご使用ください。
4. フィルター交換周期は、水圧、使用量、水温などにより変わる場合があります。
5. 浄水した水は、なるべく早くご使用ください。
6. 凍結の恐れのある場所に設置しないでください。
7. 35度以上の温水は通さないでください。
8. 小さな子供一人では、使用しないようにしてください。

ウォータースタンド株式会社
〒330 - 0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4 - 463
アフターサービス：（フリーコール）0800 - 123 - 4132

メモ

メモ

メモ

製品保証書

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で、異常・故障が発生した場合、本保証書の記載内容にて無償修理を行なうことを約束するものです。

1．正常な使用中、 製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間に限り無償でアフターサービスを行います。
2．故障した場合は当社にご連絡ください。
3．次の場合は保証期間中でも有料になります。
- 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
- 使用説明書に明示された事項の不履行による故障

4．保証期間の経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが製造終了後、一定期間(5年) 部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5．修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6．本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7．保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名	CHP-6310L	
保証期間	1年	
シリアルNo.		
購入日	年　月　日	
保証期間	年　月　日	年　月まで
住所		
名前		Tel

製品の保証に関して

1．製品保証書は、必ず上記内容を確認・記載の上、大切に保管してください。
2．保証期間であっても下記のような場合は、有料サービスになります。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 部品自体の寿命の場合
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災地変(火災、地震、水害など)
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

アフターサービス
フリーコール 0800-123-4132

ウォータースタンド株式会社
〒330-0854 埼玉県 さいたま市 大宮区 桜木町4-463

MADE IN KOREA

002

9237318

WATER STAND

ウォータースタンド

https://waterstand.jp/

A/S CENTER

アフターサービス:0800-123-4132

ホームページアドレス　https://waterstand.jp/

製品不具合により点検・修理が必要な場合はご連絡ください。